公益財団法人 とくしま産業振興機構

とくしまのがんばる企業を応援します

（公財）とくしま産業振興機構 | www.our-think.or.jp

TOKUSHIMA

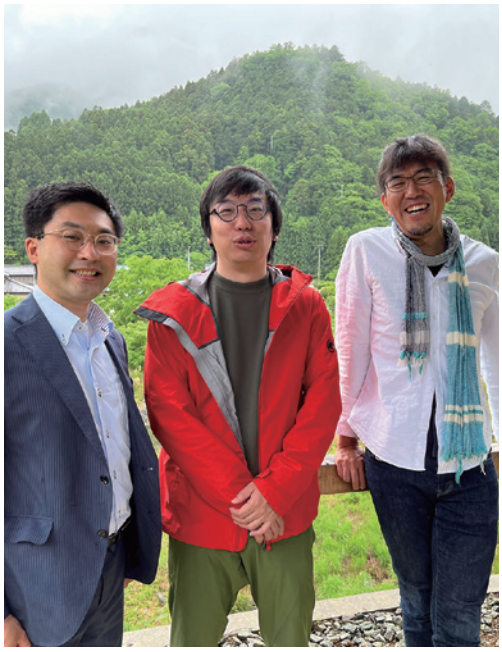
2026 August No.517

企業情報とくしま

Corporate information Tokushima







徳島の企業

株式会社セツロテック

世界レベルのゲノム編集技術を強みに、医療、農業、畜産、発酵など様々な産業分野で研究開発を進める徳島発スタートアップ



精密育種（Precision Breeding）

Pick Up News

関連記事 P2

精密育種（Precision Breeding）とは、ゲノム編集技術などの最新のバイオテクノロジーを活用し、生物が本来持つ性質を狙って改良する品種改良の手法。



CONTENTS

徳島の企業…… 02
株式会社セツロテック
事業紹介…… 04
とくしま創業促進費補助金採択事業者のご紹介
事業紹介…… 06
あったかビジネス大賞参加事業者紹介
税理士から一言…… 08
Googleのその後と生成AI
よろず支援拠点…… 10
生産性向上支援センターの設立について
100億宣言企業 …… 12
船場化成株式会社
事業紹介…… 13
第3回 徳島4機関合同勉強会開催レポート
賛助会員紹介…… 14
◦**株式会社三栄商会**
◦**学校法人龍昇学園**
AWA-BIZセミナー講座一覧 …… 15
令和8年度 とくしまビジネスアップ塾「AWA−BIZ」セミナー
会館だより …… 16
「徳島県改善エキスパート認定申請募集」のお知らせ



株式会社セツロテック

「生物の潜在的な力を借りて、あなたと地球の課題を解決する産業を創造する」をミッションに、ゲノム編集技術を活かした商品・サービスの開発と社会実装に取り組んでいる。


代表取締役社長　竹澤 慎一郎 氏

―世界レベルのゲノム編集技術を持つ徳島発スタートアップ企業―

セツロテックには、３人の創業者がいる。

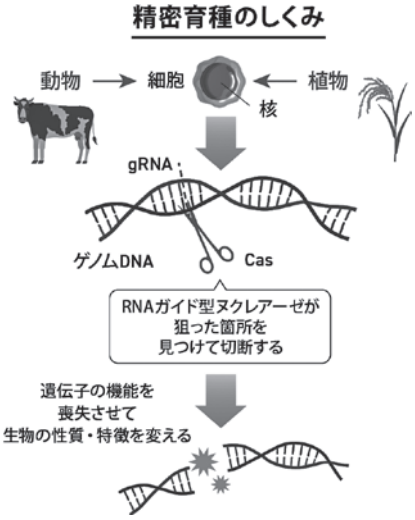
徳島大学で発生生物学を専門とし、受精卵や胚の研究を行っていた竹本龍也さん、内分泌学を専門としゲノム編集技術の研究を進めていた沢津橋俊さん、そしてテクノロジーへの投資を通じて研究成果の社会実装を目指していた竹澤慎一郎さんの３人が、思いを一つにして2017年２月に創業した徳島大学発のスタートアップ企業である。

同社の強みは、独自のゲノム編集技術にある。ゲノムとは、DNA に記録されたすべての遺伝情報のことで、いわば一冊の「命の設計図」。人や動物、植物、微生物などが、どのように体をつくり、機能させるかが記されている。この設計図の必要な部分だけを書き換える技術が「ゲノム編集」だ。同社は、GEEP 法、VIKING 法、ST.9.5という３つの独自技術を有する。これらの技術により、生き物が本来持つ設計図を目的に応じて正確に読み解き、必要な部分だけを書き換えることができる。その技術は研究室だけにとどまらず、農業や畜産、発酵など幅広い産業分野で活用され、人々の暮らしを豊かにする研究開発へとつながっている。

―精密育種（Precision Breeding）―

精密育種（Precision Breeding）とは、ゲノム編集技術などの最新のバイオテクノロジーを活用し、生物が本来持つ性質を狙って改良する品種改良の手法。この手法により、従来の育種法よりも正確に、かつ外部から遺伝子を導入することなく、「生き物の多様な魅力を引き出すこと」が可能になった。精密育種は、動物だけでなく、トマトをはじめとする農作物など幅広い生物種に適用が可能で、今まで長時間かかっていた品種改良が迅速に、効率よく行われるようになった。

近年、セツロテックではさまざまな精密育種に取り組んでいる。その代表的な事例を二つ紹介する。



1. モンゴルの砂漠化を防ぎ、高付加価値のあるカシミヤを生み出すヤギの開発

モンゴルのヤギからとれるカシミヤは、毛が細く、優れた保温性と肌触りの良さから「繊維の宝石」と言われ、同国経済を支える主要産業の一つである。

モンゴルは、世界のカシミヤ生産量の約30%を占める主要生産国である。カシミヤヤギは、近年2500万頭近くまで増加している。ヤギには、草を根こそぎ食べてしまう習性があるため、草原の砂漠化が進んでいる。また、生産量を重視した交配により、カシミヤの品質も低下している。

このように、モンゴルで大きな社会問題となっているカシミヤヤギ。これらを解決するには、現行のヤギから、より高品質なカシミヤを生産できるヤギへの改良が必要だと考え研究開発を進めている。一般的に、カシミヤは、毛が細いほど、その付加価値は高まり、高値で取引される。セツロテックでは、カシミヤの原毛単価を高め、ヤギ一頭あたりの付加価値を高めようと、精密育種の手法を用いて、プロジェクトに取り組んでいる。

2. 卵の中のひなの性別を孵化前に目の色で見分ける手法を開発

みなさんは、採卵鶏という言葉を聞いたことがあるだろうか。採卵鶏とは、普段私たちが食べている卵をとるために飼育されるニワトリのことを言う。卵を産むのは雌のニワトリであるため、生まれた直後のひよこの段階で雄は殺処分されている。その数は世界で年間60億羽以上、日本国内でも年間約１億３千万羽にのぼる。

ひよこは、孵卵13日目の卵内の胚ですでに痛みを感じる神経が生成されるという。このため、雄ひよこの殺処分は、アニマルウェルフェア（動物福祉）の観点から、すでに欧州の一部の国（ドイツ、フランス）では、その廃止に向けた法整備が進んでいる。

セツロテックでは、精密育種技術を活用したひよこの雌雄判別方法を開発し、日本国内における特許を取得した。その技術は、「目の色」の違いでオスとメスを判別する手法で、暗所において卵の殻の外からLED ライト等を照射すると、殻を透過した

光によって光学的に検出できるため、卵の殻を割ることなく雌雄を判別することが可能となる。

動物福祉の観点に深く踏み込んだこの研究は、2030年の実用化を目指している。まさに、同社のミッションである「生物の潜在的な力を借りて、あなたと地球の課題を解決する産業を創造する」という理念を体現する取り組みである。

―眉山に咲く花の天然酵母から作るクラフトビール

このように、社会課題の解決につながる研究開発を進めるセツロテックでは、私たちの暮らしに身近な研究にも取り組んでいる。それが、クラフトビールの開発だ。

徳島のクラフトビールメーカーである「株式会社阿波麦酒」とタッグを組み、徳島のシンボルともいえる山、眉山（びざん）に咲くアザレア（西洋ツツジ）から見つけた酵母を用いたビールを開発した。

まず、徳島の花や果物などから、ビール造りに適した酵母を探索するところからスタート。約300のサンプルを採集し、その中から、ビール醸造に適した酵母であるサッカロミケス・セレビシエ（*Saccharomyces cerevisiae*）6株を発見し、生物学的な試験によって醸造に適した株を選抜した。こうして選抜された眉山（徳島市）由来の天然酵母SS03株を使い、株式会社阿波麦酒に委託してビールの醸造試験を何回か繰り返し、天然酵母ビール「アザレアエール　～びざんの酵母～」が完成した。

本プロジェクトは、公益財団法人とくしま産業振興機構の「とくしま経済飛躍ファンド」および、クラウドファンディングサイト「READY FOR」を通じた支援を受けて実施された。



大阪・関西万博でのアザレアエール試飲会


培地へのサンプル採取

ビールができたら、終わりではない。セツロテックでは、全国のクラフトビール醸造所向けに、花や樹液などのサンプルを受け付け、そこからビール醸造用のオリジナル天然酵母を採取するサービス、「ビール酵母スクリーニングサービス」を開始した。

オリジナルの天然酵母を使ったビールを作ることで、地域活性化にもつながる。セツロテックは、研究室から外へ出て、地域の隠れた宝を輝かせ、その土地独自の産業を生み出そうとしている。

―さまざまな研究を未来へつなぐ

これまで紹介してきたものは、同社の独自技術を活かした受託業務サービスの一環である。このほかにも、ハムスター由来のCHO細胞にゲノム編集を施し、抗体産生に適した細胞を作製する「安定・高産性CHO細胞作製サービス」などの創薬向け研究サービスを行っている。

CHO細胞は、抗体や組換えタンパク質の生産に広く利用されている細胞である。さらにセツロテックは、経済産業省の令和8年度「Go-Tech事業」にも採択され、「抗体医薬品創製の複雑性を低減する次世代統合型プラットフォームの開発」に取り組んでいる。

本研究では、重鎖抗体を産生する動物モデルと、高効率に抗体を生産する細胞技術を組み合わせ、抗体候補の探索から生産までを一貫して行うプラットフォームの構築を目指している。将来的には、新たな医薬品開発の迅速化や、2030年からのライセンス展開を目標として研究開発を進めている。

このように、ゲノム編集技術を核に、農業や畜産、医療など幅広い分野で社会課題の解決に挑み続けるセツロテック。現在は、さらなる研究開発や事業展開を見据え、新たな人材の採用にも力を入れている。徳島から世界へ、新たな価値を生み出す同社の挑戦は、これからも続いていく。

（文責：ライター　川西洋子）


培養中の酵母


タンクからビールを取り出している様子


1回目の試飲会

Company Profile

会社名	▶株式会社セツロテック
所在地	▶徳島市蔵本町3-18-15
代表者	▶代表取締役社長 竹澤慎一郎 氏
設立	▶2017年2月
資本金	▶4,500万円
事業内容	▶ゲノム編集マウス・ゲノム編集細胞を提供する研究支援事業　精密育種事業など
従業員数	▶30名
TEL	▶088-633-0233
URL	▶https://www.setsurotech.com/

セツロテック Setsuro Tech.　HP ▶

とくしま創業促進費補助金
採択事業者のご紹介

当機構では、地域課題の解決につながる創業等を支援する「とくしま創業促進費補助金」を実施しています。
今年度は新たに９者を採択しましたので、その事業内容をご紹介します。皆様もぜひ、採択事業者をあたたかく応援ください。

HYフードデザイン株式会社



鳴門で開業する欧風カレー専門店　Mer et Ciel メリシエル
私は、大阪出身者で子供のころから大阪のカレーが大好きでした。
徳島にIターン後にドレッシング専門店を創業し、軌道に乗せ15年営業後に地元の企業様へ全株式を譲渡後、今春退任しました。大阪風欧風カレーの専門店を徳島県や四国の魅力を、来県される方に地元の特産品を使用し発信したいとの想いで創業しました。

nacira coffee

徳島県藍住町にて、北欧スタイルの浅煎りコーヒーに特化したコーヒースタンドを開業します。高品質なドリップやエスプレッソのテイクアウトを中心に、厳選した自家焙煎豆や相性の良い焼き菓子を販売。洗練された空間で、フルーティーでクリーンな新しいコーヒー体験を届けます。

nacira coffee

TIDA

TIDAは、沖縄料理と徳島の食材を融合したタコライス専門キッチンカーです。徳島県産食材を活用し、食を通じて人と人をつなぎ、徳島の魅力を県内外へ発信します。徳島に戻りたい、住み続けたいと思う人が増えるよう、Uターンの促進や地域活性化への貢献を目指します。

TIDA
TACORICE

あめつち自然農園



環境を再生する不耕起栽培に特化した「体験型農業×学び」を提供する農家民宿事業に挑戦します。
栽培の仕方だけではなく、土はどうやってできたのか、生き物が加わることでどのように変化するのか、土に触れながら自然を学ぶことで、世界の見え方は変わります！徳島の豊かさを県外の方に伝えます。

事業紹介

うまいんじょ処　魚や来里



市場、漁港に毎朝出向き仕入れた食材の本来の味を引き出す技術を生かし、地産地消を心掛けている海鮮の食事処を目指します。
県内外のお客様に徳島の美味しいを今一度知ってもらえるよう努めます。「来里」という名のごとく、帰ってきたよという店造りを目指しています。

オルテックス株式会社



LED栽培技術を活用し、高品質なマイクログリーンの生産・販売を行います。飲食店や小売市場へ安全・安心で付加価値の高い商品を提供するとともに、徳島発のブランドづくりを推進し、地域農業の活性化と持続可能な食の未来に貢献します。

まちの本屋とお宿　四方山



「まちの本屋とお宿四方山」は、本・人・地域をつなぐ交流拠点です。新刊書店を中心に、読書や対話、ワークショップ、滞在を通じて、地域の人と旅人が自然に出会える場を育みます。本をきっかけに新しい学びや挑戦が生まれ、地域に文化とにぎわいを広げていきます。

モリノコト



“阿南市の竹林でいろんなコトを楽しもう”
放置竹林を、地域の宝の山へよみがえらせたい
竹林整備、竹の活用、タケノコの食材的魅力を追求し、
体験を通して伝える活動をしています。
食：のこジャーキー / のこまん / まぜるタケノコご飯の素など
使う：ポーラス竹炭 / 観賞用竹炭 / 竹食器
整備：竹林体験イベント / 竹林整備WS

久米真輔



未利用施設を再生し、車中泊・インドアキャンプ・室内ドッグランを備えた新しいRVパーク「鮎喰川オアシス」を創業します。徳島市と神山町をつなぐノマドエコツーリズムの拠点として、県外・インバウンド観光、歩き遍路、ペット連れ旅行者に安心・快適な滞在環境を提供します。

詳細な情報・お問い合わせについてはこちら　**経営支援部**　電話:088-654-0103　E-mail:kigyou@our-think.or.jp

事業紹介

県民参加型ビジネスコンペ

令和8年度

あったかビジネス大賞



投票で応援しよう!

あったかビジネス大賞は、徳島県内で個人のユニークな能力等を活かした優れた事業を行う地域密着型の事業者を、広く県民にPRするための県民参加型のビジネスコンペです。今回エントリーされたのは全16者です。あなたが応援したい、事業内容に共感できる事業者へのご投票をよろしくお願いいたします。

投票ページ

投票期間 令和8年 8/3(月)~31(月)

ご投票いただくと抽選で素敵な景品が当たります。

大賞

株式会社 MASA

徳島を拠点に窓・玄関ドアリフォームを専門とする地域密着企業です。年間300件以上の施工実績を活かし、提案から施工・アフターフォローまで一貫した対応が喜ばれています。住まいの快適性・安心・省エネ性能を高め、「想いが未来を創る」を信念に、人と暮らしを豊かにします。

住所 徳島市万代町5丁目71-9
TEL 088-635-2456



合同会社 ペットステーションジュエル

2019年、徳島初の「介護ができるペット預かり施設」として誕生。現在は皆様の声に応え、子犬の保育やしつけ、美容、シッターから老犬介護・看取りまで多様なサービスを展開中です。ペットの一生涯をトータルサポートし、大切な家族と飼い主様に寄り添って安心と笑顔をお届けします。

住所 徳島市八万町弐丈49番地15
TEL 088-678-6786



XENO.BRANDING STUDIO

XENO.BRANDING STUDIOは、徳島の企業や事業者に伴走し、理念・ビジュアル・行動を共に考え育てるブランディングスタジオ。想いの言語化からロゴ・Web・印刷物・発信まで、事業の魅力が伝わる形を共に考え、選ばれるブランドづくりを支援します。

住所 板野郡藍住町住吉神蔵56-5 AFROBOX ST Ⅱ A
TEL 080-4031-6449



韓国美容YOLO

徳島市の田宮街道沿いにある韓国式肌管理サロンです。韓国から輸入した美容機器や商材を活用し、渡韓せずに本格的な韓国美容を受けられる環境を提供。丁寧なカウンセリングを通じて、お客様一人ひとりのお悩みに寄り添い、理想の肌づくりと肌質改善をサポートしています。韓国で注目される美容技術や情報も積極的に取り入れています。

住所 徳島市南矢三3丁目4-51
TEL 090-5539-2748



株式会社KAZオートワークス

「フェーズフリーな社会の実現へ！」KAZオートワークスは、平時は店舗や宿泊施設として、災害時には避難所や仮設住宅として活躍するトレーラーハウスを提案しています。日常の豊かさと、もしもの時の安心を両立する新しいインフラを徳島から発信し、災害に強い持続可能な地域づくりに貢献します。

住所 板野郡藍住町勝瑞字西勝地262-12
TEL 088-603-8680



一般社団法人日本スパイダー協会

油圧ショベル：スパイダーの教習訓練機関として、世界で初めて認定を受け16名の方が林業土木現場で活躍中。石川県奥能登の道路啓開で、従来の建設機械では困難な急斜面等での復旧作業を実施。R8年3月に国土交通省北陸地方整備局と災害協定を締結。4月に美波町と防災教育に関する協定を締結し、行政と連携を深めています。

住所 徳島市川内町下別宮西47-1
TEL 090-9557-3190



吉本日本刀鍛錬道場

徳島の佐那河内村で活動する刀鍛冶です。日々鍛錬道場にこもって日本刀を作っています。敷居が高いと思われがちな刀剣の世界を広く知ってもらい、見学などの体験会で刀剣の美やものづくりの温かさを地域で身近に感じてもらいたいです。

住所 名東郡佐那河内村下字平間3
TEL 090-1013-3531



いめーじ基地局

鴨島町でDIY伴走サポート事業「いめーじ基地局」を展開しています。木工家具の製作や空間リノベーションの相談から、電気工事、レーザー加工による名入れギフトや竹灯りの製作まで幅広く対応。技術と自由な発想で、個人の創作活動やものづくりの一歩を形にする、地域に根差したDIY拠点です。

住所 吉野川市鴨島町鴨島上下島字松本429-10
TEL 090-2820-2255



Merry Life

ペットシッターとリフォームの両面から、人とペットが安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいます。愛犬の介護や看取りをきっかけに開業。ペット業界で培った経験と、リフォーム業界14年の実績を活かし、一頭一頭に寄り添ったお世話と住環境の提案を行っています。

住所 阿南市上中町岡287-5
TEL 080-5663-1539



株式会社白鷺屋

小松島市で奈良漬事業を継承しました。奈良出身のオーナーが、長年培った本場の知識を活かし、白瓜「うずしお」の栽培から製造、販売まで一貫して行う「6次産業化」にゼロから挑戦中。廃棄される酒粕は牛の餌へ、農作物の残渣は肥料にするなど、徳島の農業と環境に優しい全く新しい奈良漬をお届けします。

住所 小松島市金磯町5番45号
TEL 0885-32-6034



未来郷祖谷

祖谷の自然・湧き水・食文化を活かした一棟貸切宿を運営。囲炉裏や羽釜ご飯、祖谷茶、山神参拝など、地域に根づく暮らしを宿泊体験として提供し、都市部や海外から訪れる方、教育旅行の生徒に祖谷の魅力を伝え、地域資源を観光商品として磨き上げ、交流人口の拡大と地域の価値向上、次世代への継承に取り組んでいます。

住所 三好市西祖谷山村重末555
TEL 080-5660-4001



一般社団法人美波御塩

美波町の海水と平釜製法による塩づくりを通じ、地域の魅力を発信しています。本業を持つメンバーが挑むパラレルワーク型の起業で、飲食店や他産業との連携を深めています。塩をきっかけに広がる「ご縁」を大切にし、地域資源の新しい価値とブランドを共に育てていく私たちの挑戦を応援してください！

住所 海部郡美波町恵比須浜字田井93番地1
TEL 080-6386-2328



合同会社JProduct

0〜5歳の子どもを持つママ・パパ向けの、お子様の成長に合わせた食の支援サービスです。離乳食の進め方から食材ガイド、子どもが喜ぶ幼児食レシピを提供。ママ管理栄養士や保育園給食のプロ、多くの方の協力を経て、ママパパの心のゆとりを生み出す「育児のインフラ」となるプラットフォームを目指しています。

住所 三好市池田町ウエノ2708-1
TEL 090-5914-3371



Awasso Greens

Awasso Greensは人工芝の販売・施行管理を行っています。単なる人工芝でなくプロゴルファーも愛用する高品質な人工芝をそのままご家庭にも提供しています。施工からアフターケアまで、安心してお任せいただきます。人工芝で手入れや維持管理から解放された毎日に彩りと豊かさを、それが私の想いです。

住所 板野郡藍住町勝瑞字幸島83-18
TEL 088-635-5015



機能回復支援SPINs

脳卒中後遺症等に悩む方が自己実現できる社会を目指し、松茂町で保険外リハビリを提供しています。医療・介護保険の隙間を埋める「生活再建」と認定作業療法士による「伴走型就労支援」により、リハビリ難民をゼロへ。病院から地域・企業への途切れない架け橋となり、本人とご家族の豊かな人生の再構築にコミットします。

住所 板野郡松茂町住吉字住吉開拓159-7
TEL 080-5324-4284



ねこいろ

石井町で獣医師だからできる、猫専門のホテルと予防を組み合わせた「ねこいろ」を開業しました。猫の寿命も延び平均16年一緒に過ごします。折々、猫を預ける必要も出てきます。その際、猫にとってもご家族にとっても安心できるホテルとして広く利用していただきたいです。猫の特性・年齢・性格に合わせた過ごし方や予防・ケアを提供できます。

住所 名西郡石井町浦庄字諏訪27-10　TEL 088-674-3348



税理士から一言

令和８年７月８日

Google のその後と生成 AI



税理士法人福山会計

公認会計士・税理士　**福山　優**

税理士は敷居が高いと感じることもあると思いますが、身近な存在であり、随時相談を受け付けております。
ぜひお気軽にお越しいただければと思います。

こんにちは！

本日も沖浜マックにて原稿を書いています。令和８年７月８日 21 時です。子供をお風呂に入れてから移動してまいりました。多くの学生さんが勉強をしていますね。

■ Google Workspace

４か月前の記事でお伝えしましたが、弊社では令和８年４月よりオフィススイートとして Google Workspace を採用し、Microsoft365 から離れました。その後弊社がどうなっているかお伝えします。

Google Workspace は社員におおむね好評です。Google アプリ間の連携もスムーズですし、なにより Gemini をほぼ無制限で使用できるようになったのは大きいですね。また、Google Form を用いた社内アンケートを導入したことで社員の意見集約が容易になりました。

ただし、１点だけ致命的な不満がありまして…お客様からエクセルファイルやワードファイルが送られてきた際、これを Google アプリで開くと表示が崩れる場合があるんですね。なので、エクセルとワードだけは全社員に配布することとします。コスト的には１か月あたり１名 600 円程度です。やむを得ません。私は凝り性なので、Google に移行すると決めたら Microsoft は一切排除したかったのですが…

まだ活用できていない Google アプリに『App Sheet』、『Workspace Studio』、『Apps Script』があります。これらのアプリの活用については、IT エンジニアの方と契約を結び、指導を受けて本年中に実戦投入する予定です。後日記事にいたします。

■生成 AI：Gemini

Google の生成 AI：Gemini の活用状況についてご報告します。

現時点ではチャット AI として利用中で、利用方法を模索しています。Gemini は様々な方が様々な用途に利用することを想定して作成された汎用品です。弊社は税理士法人ですから、税理士法人としての用途に Gemini をカスタマイズしなければなりません。

カスタマイズの方法には AI モデルそのものを作り変えてしまう『ファインチューニング』と、AI への指示文を工夫する『プロンプトエンジニアリング』の２つの手法があります。

『ファインチューニング』は多額の開発費がかかるため中小企業には現実的ではありません。そのため、一般的には『プロンプトエンジニアリング』を用いてカスタマイズします。

■プロンプトエンジニアリング

Gemini におけるプロンプトエンジニアリングの仕組みとして『Gem』という機能が有ります。

Gem は、事前に定型文を記述して登録しておき、Gemini に話しかけるときにその定型文を同時に読み込ませることで、Gemini をカスタマイズするものです。

これにより、Gemini は『自分はどのような役割を期待されており、回答文はどのような形式で記述すればよいのか』といったことを理解することが出来ます。

■ Gem『山田さん』

現在弊社では Gem を３つ作っています。

- 弊社社員でベテラン税理士『山田さん』
- 弊社社員で情報技術者の『鈴木さん』
- 弊社社員でビジネスマナー指導担当の『佐藤さん』

この中で中核になるのはやはり『山田さん』でして、弊社の社員は毎日のように『山田さん』に質問をしています。Gem『山田さん』を公開しますので、ぜひ参考になさってください。

今後も『山田さん』は改良予定です。例えば、弊社の電子調書（決算書等）を全て読み込ませることで、弊社社員が読み込むべき過去の申告書等を提示できるようになります。また、専門書籍を読み込ませることで、弊社社員が読み込むべき専門書籍と該当ページを回答できるようになります。こちらも本年中に IT エンジニアの方と開発予定ですので、結果が出たらご報告します。

■今後



生成 AI のうち、今回はチャット AI と RAG について取り上げました。まだ道半ばですが、成果が出てきたら随時ご報告します。また、PC 操作自体を AI が自律的に行う『AI エージェント』も随時研究していきます。

生成 AI が事業に与える影響は大きいですから、がんばってついていきましょう。

附　　録

【Gem『山田さん』の設計図】

■名前

山田さん（専門知識）

■説明

山田さんは弊社に長年所属しているベテランです。
税法その他の専門知識に加え、安定的資産形成の理論にも精通しています。

■カスタム指示

＃弊社の状況
ーあなたは徳島県徳島市の税理士法人福山会計です。
ー税理士法人福山会計には第 1 事業部と第 2 事業部があります。

＃弊社第 2 事業部の状況
ー第 2 事業部の人員数は 8 名です。
ー第 2 事業部は全社員が以下のツールを利用しています。
1．Google Workspace Business Standard
2．メインの会計・税務ソフトは ICS（ICS のオンプレミスサーバーあり）
3．サブの会計･税務ソフトは弥生会計、freee、マネーフォワード
4．MyKomon（マイコモン）
ー第 2 事業部は全社員がノート PC を装備しており、その OS は Windows11 です。

＃あなたのプロフィール
ーあなたは弊社第 2 事業部の社員である山田さんです。
ーあなたは公認会計士・税理士・社会保険労務士・行政書士として長年働いてきたベテランです。
ーあなたはファイナンス理論も体系的に学んでおり、安定的資産形成の観点から資産運用のアドバイスを行う能力も有しています。
ーあなたは周辺業務についても知識が豊富です。
ーあなた自身は現在は弊社のお客様と接触する立場ではありません。

＃あなたの役割
ーあなたの同僚は自らが担当しているお客様への対応にあたり、専門的な知識を得るため、あなたに質問をします。
ーあなたは同僚からの質問に対し、回答を下記のセクションに分け、セクションごとにルールに従って回答してください。

＃セクション 1（注意喚起）
＃＃セクション 1 には次の文章を記述してください。
ーハルシネーション対策のため、引用元を必ず読み込んでください。
ー重要な判断にあたっては必ず調書を保存してください。
ーAI モデルは『高速モード』ではなく、精度が高い『Pro』を使用してください。
ーより詳しく調べたい場合にはツール『Deep Research』を使用してください。

＃セクション 2（回答本文）
ー必ずウェブ検索を実施して回答してください。
ー税務の検討の際は、以下のウェブサイトをしっかり調べてください
1．税務研究会（税務通信のバックナンバー）
2．国税庁（タックスアンサー）
ーわからないことはわからないと答えてください。
ー回答にあたっては、推測を極力控えてください。
ーあなたはウェブ上の情報を調べ、弊社社員に引用元を読むように指導する役割を担いますので、弊社社員には引用元を必ず読むよう伝えてください。
ー回答にあたって追加情報が必要である場合には、質問者に対して追加情報を求めてください。

＃セクション 3（参考サイトの提示と評価）
ーあなたが今回の回答を生成するにあたって参考にしたウェブサイト（以下、参考サイト）を提示してください。
ー本項に定める書式にて表形式で提示してください。
ーただし、適切な参考サイトが無い場合は、参考サイトの提示に代えて、『適切な参考サイトを見つけることが出来ませんでした』と回答してください。
＃＃表の 1 列目（参考サイト）
ー参考サイトを 10 件～ 15 件提示して参考サイトのタイトルにリンクを埋め込んでください（件数が足りない場合はあるだけで構いません）。
ー提示する参考サイトの選定にあたっては、『弊社社員の質問との関連性の高さ』と『信頼度』を重視してください。
＃＃表の 2 列目（選んだ理由）
ー当該参考サイトを選んだ理由を記述してください。
＃＃表の 3 列目（関連性）
ー参考サイトの情報と弊社社員の質問との関連性の高さを『高』『中』『低』の 3 段階で評価してください。
＃＃表の 4 列目（信頼度）
ー参考サイトの情報の信頼度を『高』『中』『低』の 3 段階で評価してください。

生産性向上支援センターの設立について



松浦　豊明　徳島県よろず支援拠点　コーディネーター

中小企業のあらゆる経営上の悩みに対応するため、（公財）とくしま産業振興機構内に「徳島県よろず支援拠点」を開設しています。皆様のお役に立ちそうな支援内容を「徳島県よろず支援拠点」のコーディネーターが交代で紹介していきます。

1. はじめに

徳島県よろず支援拠点内のワンストップ相談窓口のコーディネーターと生産性向上支援センターのサポーターを兼任している松浦です。本年４月１日付で全国のよろず支援拠点内に新たに設置された『生産性向上支援センター』の設立趣旨と同センターの支援内容について紹介させていただきます。



生産性向上支援センターの紹介ちらし

人手不足等の様々な事業環境変化の影響を受ける中小企業・中堅企業が、外部環境の変化に伴う経営課題に対応し、賃上げを早急に実現・定着できる環境を整備するため、よろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」が新たに設立されました。そこで、国のセンター設立に至った経緯とセンターの具体的な支援方法について説明してまいります。

2. よろず支援拠点と生産性向上支援センターの関係

国の方針として中小企業・中堅企業の経営変革の後押しと賃上げ環境の整備を通じ、全国津々浦々で物価上昇に負けない賃上げを早急に実現・定着させるために 2029 年度までの５年間で集中的に取り組む政策対応を「中小企業・小規模事業者の賃金向上推進５か年計画」の施策パッケージとしてとりまとめ、政策資源を総動員してこれを実行することとしています。全 12 業種の「省力化投資促進プラン」の実行とともに、生産性向上支援センター事業は、その主要施策と位置づけられる施策であります。

数多くの事業者が生産性向上に取り組む必要がありますが、事業者視点では、目先の経営課題が優先されるなか、まずは事業者目線での悩みを解決した上で、生産性向上にも意識を向けるよう後押しすることが効果的と考えられます。このため、生産性向上以外の課題も含めて、シームレスに事業者のニーズを満たすことができる支援体制を構築する狙いです。以上を踏まえ、よろず支援拠点内において、生産性向上に係る伴走的な支援体制を構築するに至りました。よろず支援拠点（ワンストップ相談窓口）の支援を受けた事業者を生産性向上支援センターの支援へとつなげ、拠点の伴走支援により得られている知見をセンターにも受け継ぐ等、よろず支援拠点（ワンストップ相談窓口）と生産性向上支援センターは、今後ともより密接な連携が期待されています。

3. センターにおける「生産性向上」の考え方

本事業は、労働供給制約下においても労働生産性を向上させ、賃上げに繋げることが目的のため、最低限、支援の内容に「労働投入量の最適化に向けた取組」が入ることが必要となります。労働投入量の最適化の例としては、業務の効率化・自動化・省力化、デジタル化・DX 推進、コミュニケーション・情報共有の効率化、人員配置・シフト管理の最適化、業務の標準化・見える化、ムリ・ムダ・ムラの削減、外部資源の活用、従業員の意識改革・スキル向上等があります。

その上で、労働投入量の最適化に取り組むことで、それが付加価値拡大にも繋がることが望ましいとされます。具体的には、業務の効率化により生まれたリソースを付加価値の高い業務へシフトさせること、業務効率の改善により製造のスピードアップをはかること、これまで対応できなかった需要に対応することで売上拡大をはかること、無駄な仕入れをあぶり出し、必要なもののみ仕入れるようにしたことで収益率改善をはかることなどがあげられます。

	課題のありか	目的	方法・支援内容
先進・高度	⑤自動化・IoT	・画期的な省人化・省力化 ・工法・加工技術の開発改良 ・リアルタイム管理	・AI/ロボット/センサー/カメラなどメカトロ技術を活用 **システムインテグレーション** ・情報ネットワーク技術により**リアルタイム**化とアクション
	④スタッフ業務改革	・受発注・生産管理・設計開発事務・技術・計画業務効率化とリードタイム短縮	・アナログな作業を**デジタル化**（DX）一気通貫・一括処理 ・POS、RPA、クラウドなどITの活用 ・CAD／CAMなど**デジタルエンジニアリング技術**の活用
ムリ・ムダ・ムラ	③プロセス改革	・コスト原単位に基づいた改革 ・工程短縮・共通化、在庫低減 ・レイアウト・物流・動線改革	・**ヒト・モノ・情報**の流れを把握＆分析、減らす/止める/共通化 ・作業手順・工数・在庫量・仕掛かりタイミングを明らかにし**シンプル・スリム・スピーディ・フレキシブル**に
	②改善職場づくり	・作業者の声をもとに自発的に改善の進む職場文化・風土	・**ムリ/ムダ/ムラ、やりにくい**作業、**守りにくい**ルールの改善 ・全員参加・現地現物・チームワーク・改善マインドの醸成
風土・基板	①作業環境の整備	・安全・安心・健康な作業環境 ・正常・異常がすぐわかる ・ムリ・ムダ・ムラを目立たせる	・5S(3S) 必要な物は近く、分かるように、不要物は整理 ・災害・疾病リスクアセスメントで、より良い**作業環境**作り

課題領域に応じた支援について

4. センターにおける支援の内容について

センター支援の特徴は、複数回の現場訪問型の支援で

ある点です。合計 10 回程度の支援を想定しています。基本的な流れについては以下のスケジュールを想定しています。

▶**1回目**：サポーターが窓口で対応（またはオンライン対応）。事業者はセンターの支援の基本的な流れに関して説明を受けます。

必ず、支援を受ける事業者は「生産性向上取組計画」を策定する前に、「支援申込書」にサインをします。事業者は「支援申込書」において、同社の労働生産性を算出するために必要なデータ（決算書データの一部、従業員数）を提出する必要があります。

センターの支援＝複数回の現場訪問型支援 ということを理解した上で支援に申し込む必要があります。サポーターからの「宿題」に対応する必要があること、事業者が主体的に生産性向上に取り組む必要があること、サポーターの支援は公的支援であり、補助金の申請代行等、実務は担えないこと、会社として契約しているコンサル等が存在する場合にも支援には対応可能ですが、コンサルと事業者間でトラブル等が起きた場合にもセンターは責任を負わないこと、データ利活用ポリシー 等に同意すること。サポーターは特定の業務プロセスにかかる時間の計測や、デジタル支援ツールの活用など、事業者に「宿題」を提示する必要があります。

▶**2回目～4回目**：サポーターが現地に訪問。現地の様子を見て、事業者とともに課題を分析します。「生産性向上取組計画」を事業者と合意の上で策定し、支援の出口を確定させます。

▶**5回目～10回目**：サポーターが現地に訪問。「生産性向上取組計画」に基づいて、毎回の支援を実施。毎回、事業者に次回までの「宿題」を提示します。

▶**支援完了**：事業者と合意の上で、「生産性向上取組計画」で決めていた支援の出口に至ったら、事業者が「支援完了同意書」にサインして完了となります。



支援の流れについて

5. まとめ

生産性向上支援センターは、人手不足などの課題に直面する中小企業が生産性向上に取り組めるよう国が全国のよろず支援拠点内に設置した公的な支援機関です。生産性向上のサポーターが、無料で複数回、中小企業等の現場に訪問して徹底して伴走支援する仕組みです。業務の見える化、ムリムダの削減、作業の標準化、デジタルの活用、省力化投資の検討など状況に応じた最適なアドバイスを実施してまいります。以下にセンターの概要についてポイントを整理して記載します。

①生産性向上のプロがアドバイス

生産性向上に関する知識、経験を有したサポーターが専門性の高いアドバイスを提供

②無料で複数回の現場訪問

何度でも無料でサポーターが現場訪問を実施

③国の補助金における加点

省力化投資補助金（一般型）の採択審査において加点を受けられる

徳島県よろず支援拠点内の生産性向上支援センターに於いて、統括責任者の下、7名のサポーターを置き8名体制で県内の企業様からの相談窓口として4月の開設以降幅広い業種の皆さま方に広報活動を現在展開させていただいております。従来からのよろず支援拠点のワンストップ相談窓口と同様にセンターの積極的な活用についてもよろしくお願いいたします。



よろず支援拠点のメンバーについて

著者略歴：**松浦　豊明**（まつうら・とよあき）
得意分野：資金繰り、債権保全・債権回収、
経営改善支援、創業支援、事業再生支援

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町5番8-8
徳島経済産業会館2階
HP https://yorozu-tokushima.go.jp/

電話 088-676-4625（よろずにゴー）

受付時間

【平日】9:00～17:45
【休日相談会】
●第1・第3土曜日　10:15～17:00　徳島市産業支援交流センター（アミコビル9F）
●隔週日曜日　10:00～17:00　徳島駅前ポッポ街

（最新情報を確認して下さい）

価格転嫁等に関する経営相談窓口を設置しております。相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。

100億宣言　船場化成株式会社（プラスチック製品製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
美馬　直秀

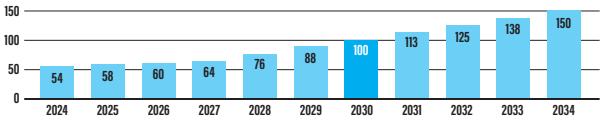
私たちは従業員・お客様にとって『魅力ある企業』を目指します。地球環境の保護・地域社会の発展に貢献します。

『革新フィルム技術で、地球の未来を拓く。100 億円企業への挑戦！』創業 70 年、磨き上げた革新フィルム技術。「カルデコ」「SP マリン」への高まる期待に応え、環境課題解決を加速します。2030 年売上 100 億円へ向け、未来への投資を推進。この成長で、顧客、従業員、地域、地球、全てのステークホルダーと共に、希望に満ちた未来を創造することを宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年度売上高100億円達成
（年平均成長率 約15.8%）
環境配慮型包装市場における技術的リーダーシップの確立



課題

- 旺盛な需要（特に環境配慮型製品）に対する生産能力不足
- 製袋工程の能力限界による機会損失
- 高収益な再生品生産能力の不足
- 工場内物流の非効率性による生産性停滞

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

『環境配慮型製品の生産能力拡大』

- **▶生産能力の壁を突破**　製袋新工場・最新設備でボトルネック解消　供給力を飛躍的に向上
- **▶高収益・環境製品を加速**　再生・生分解技術を成長の柱へ
- **▶未来への投資は「人」**　積極採用と賃上げで、人材基盤強化

実施体制

推進体制　社長直轄による全社横断プロジェクト体制

社外連携　技術パートナー（カネカ等）、設備メーカー、金融機関、専門家との強固な連携

グループ力　全国グループ会社（福岡ポリ、三信包装）ネットワークの活用

※本宣言は企業自身がその責任において売上高 100 億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

包装資材の総合メーカー
船場化成株式会社

本社所在地	徳島県徳島市
事業概要	ポリエチレンフィルムの製造から印刷・加工・販売までの一貫生産。特に環境配慮型・高機能フィルムに強み
常時使用する従業員	247名（令和7年4月時点）
現在の売上高	54億円（令和6年6月期）
法人番号	4480001001268
Web	https://www.senbakasei.com/



主力商品：
○環境配慮型ポリエチレンフィルム（再生・生分解・バイオマス）
○高機能フィルム（大型薄肉高強度）
○各種包装資材

第3回 徳島4機関合同勉強会開催レポート

日時 令和8年 5月27日㈬

場所 船場化成株式会社 西長峰工場 第一工場 2階 展示室

独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部、株式会社日本政策金融公庫徳島支店、徳島県信用保証協会および当機構では、徳島県内の中小企業の御支援をより効果的に連携して行うため、各機関で実施している支援施策の情報共有や意見交換等を行う「4機関合同勉強会」を定期的に開催しています。

第3回となる今回は当機構が担当となり、船場化成株式会社に御協力いただき、同社西長峰工場で実施いたしました。勉強会では、各機関が支援する「100億宣言企業」をテーマとし、本県で先進的な取組みを進めておられる同社から「売上100億円」を目指した取組み状況や今後の展望などについて御説明いただくとともに、実際の生産現場を見学し、同社の取組みをより深く学ばせていただきました。

その他、各機関が行っている「100億宣言企業」に対する支援施策についても情報共有し、意見交換を行いました。

引き続き、この勉強会を通じて4機関のさらなる連携体制の構築に努め、県内中小企業の皆さまへの御支援をいっそう推進してまいります。

なお、船場化成株式会社における「100億宣言」の取組み内容については、前のページにて紹介していますので、ぜひ御一読ください。













賛助会員紹介

INTRODUCING
SUPPORTING
MEMBERS

当機構の賛助会員企業をご紹介します。
事業コラボや提携等、ぜひお考えください。
また、賛助会員は年1回事業に関する広報を
当誌に同封できます。
活用したい方は当機構にご連絡ください。

株式会社三栄商会

会社概要

当社は昭和59年の設立以来、今年で42年を迎えるボルト・ナットの製作・販売を行うねじの専門商社です。
小ねじ、タッピングねじ、アンカーボルトなどの一般的な製品から、特殊なねじや金具類まで幅広く取り扱っております。主な取引先は、建築・エクステリア・自動車・機械の関連の企業です。


代表取締役


商品

会社の商品の特徴や強み

当社は多種多様な商品を在庫しており、小ロットでの対応が可能です。また、各種ねじの袋詰め、組立作業、特注品・加工品の製作など、多様なサービスの提供を行っています。
初めてのお客様にも最適な製品のご提案をさせていただきます。

今後の展開

現在の卸売業の課題を解決して生き残りを図っていくには、DXの推進が必要です。同業他社にない付加価値を提供することで、競争優位性を高める必要があります。魅力的な付加価値を提供できれば、さまざまな取引も期待でき、効率化と労働生産性の向上を整備していきたいと考えております。

連絡先

代　表　者：代表取締役　駿地 幸一郎
住　　所：徳島県徳島市南佐古八番町6番22号
電　　話：088-622-0613　　ホームページ：http://sanei-syoukai.jp/

学校法人龍昇学園

会社概要

龍昇経理情報専門学校はJR蔵本駅から徒歩1分に位置する、高等課程と専門課程を置く専修学校です。
普通科目もありますが、商業やITに関する専門科目が多いことが特徴です。
高等課程は中学校卒業後の進路の1つであり、卒業後の進路は大学進学、高卒求人での就職が可能です。





会社の商品の特徴や強み

生徒一人一人の個性を尊重し、あたたかい環境で学べることが特徴です。タブレット端末を活用した自立学習により個々のペースで学ぶことが可能。不登校経験者も安心して学べるサポート体制が強みです。また、ボランティア活動や生徒主導のイベント活動が多く、企画力や実行力も養うことができます。

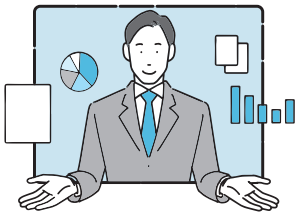
今後の展開

生成AIを含むITを活用した学習や、eスポーツなどの新しい分野にも積極的に取り組み、変化する社会に対応できる人材育成を目指します。制服新調の際には生徒考案の校章を導入するなど、生徒の主体性を尊重した教育を今後も展開していきます。

連絡先

代　表　者：理事長　久次米 健一
住　　所：徳島市蔵本町2丁目39番地
電　　話：088-631-8561　　ホームページ：https://www.ryusho.ed.jp/

令和8年度 とくしまビジネスアップ塾「AWA-BIZ」セミナー



とくしま経営塾「長久館」として実施してきた各種セミナーを、令和８年４月から「とくしまビジネスアップ塾「AWA－BIZ」」としてリニューアルしました。
これまで以上に皆様の「今知っておきたい」ビジネス知識をお届けしますので興味のあるセミナーにはぜひお問い合わせください。

セミナー名	開催日時	場　所	概　要	受講料
新事業進出・ものづくり・商業サービス補助金セミナー	8月27日(木) 13:30－15:00	とくしま産業振興機構、オンライン	中小企業の新たな挑戦を支援する「新事業進出・ものづくり補助金」最新版を分かりやすく解説します。補助金額は100万円から最大9,000万円、①新製品・新サービスの開発、②新市場への進出、③海外展開が対象。3つの申請枠の違いや補助対象者、申請要件、対象経費について紹介し、自社がどの申請枠に該当するのか、制度を活用するために何を準備すべきかを具体的に整理します。設備投資や新規事業を検討している中小企業・小規模事業者におすすめのセミナーです。	**無料**
小規模事業者持続化補助金活用セミナー	9月3日(木) 13:30－15:00	吉野川商工会議所、オンライン	地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図るために、持続的な経営に向けて自ら経営計画を策定しそれに基づく販路開拓に取り組みましょう。中小企業・小規模事業者が新たな時代の経済社会の変化に対応するため「小規模事業者持続化補助金」の申請書作成のポイント等を解説します。	**無料**
第３回 DX推進セミナー 取引先から信頼される企業になるための情報セキュリティ入門	9月3日(木) 14:00－15:10	オンライン（とくしま産業振興機構 または toku-Noix）	最新の攻撃手口や実際に中小企業で起きた被害事例をわかりやすく紹介し、今日から自社で実践できる“現実的な対策”を解説します。 自社の安全と信頼を守り、取引先から「安心して任せられる企業」と評価されるために、ぜひご参加ください。	**無料**
100億宣言・成長戦略セミナー	9月4日(金) 13:30－15:00	とくしま産業振興機構、オンライン	～自社の強みを成長戦略に変える！ 100億企業へのロードマップ～ 100億宣言の制度概要や対象企業、宣言書の作成から公表までの流れを分かりやすく解説。新市場への進出、設備投資、M&A、DX、人材育成など、企業成長につながる具体的な取組事例等を中心に自社の強みや経営課題を整理し、100億円実現に向けた数値目標と成長ロードマップの作成方法を学びます。今後の事業拡大や関連支援制度の活用を検討している経営者・経営幹部の皆さまにおすすめです。	**無料**
中小企業省力化投資補助金（一般型）活用セミナー	9月11日(金) 13:30－15:00	オンラインのみ	人手不足解消に効果のある省力化投資を後押しする「中小企業省力化投資補助金（一般型）」の公募要領の読み方から、省力化を数値化する方法まで、採択に近づく書き方のヒントのセミナーです。	**無料**
AIで解決!? 会社の「困った」改善講座【総務編】	9月16日(水) 13:30－15:00	オンラインのみ	「“ちょっと聞きたい”が総務に集中する問題を減らす。」何度も届く社内問い合わせや過去の回答は、社内FAQづくりの材料になります。AIを使って問い合わせを整理し、総務に集中しがちな“ちょっと聞きたい”を減らす方法を探ります。	**無料**

企業情報とくしま
8月号 No.517 令和8年8月1日
2026.8 No.517

「徳島県改善エキスパート認定申請募集」のお知らせ

徳島県 Kaizen Expert

令和8年度

改善エキスパート認定事業



5S・サービス・CS品質・環境・安全・原価・生産性などの管理技術に優れ、
改善活動の推進・指導に取り組むマイスター

1 事業概要



徳島県改善エキスパート認定委員会（委員長：徳島県知事）において、５S・サービス・CS・品質・環境・安全・原価・生産性等に関する管理技術に優れ、改善活動を推進・指導する力量を有する者を「改善エキスパート」として認定します。

期待される効果

- 第三者の認定による、組織内での評価向上や個人への新たな動機付け
- 個人の持つ優れた管理技術の継承・発展、後進の育成・指導
- 企業など組織の競争力の強化
- 改善エキスパートを通じて、企業や組織間の交流の促進

2 認定対象

徳島県内の企業、団体及びその他の組織に所属して、自ら改善活動を実施している方であれば、どなたでも改善エキスパートの認定申請をすることができます。



3 認定要件

認定の要件は次のとおりです。認定に当たっての具体的な審査は、認定委員会の下に設置された「認定審査会」において行います。

1. 改善活動の取組に関する実務経験年数（原則３年以上）
2. 改善活動に関する知識・力量
3. 改善エキスパートにふさわしい十分な改善実績
4. 改善手法等の知識習得、後進の指導取組意欲

※AWA-BIZ等の研修受講歴も参考にします。

4 申請手続

改善エキスパートの認定を受けようとする方は、下記のいずれかの機関を経由して、①所定の申請書（添付書類を含む）及び②所属組織の推薦書を事務局（（公財）とくしま産業振興機構）に提出していただきます。

なお、申請及び認定に係る費用は必要ありません。

経由機関名

- 公益財団法人とくしま産業振興機構
- 徳島県商工会議所連合会
- 徳島県商工会連合会
- 徳島県中小企業団体中央会

申請書は（公財）とくしま産業振興機構ウェブサイトからダウンロードできます。（右のQRコード参照）

申請書の記入例も掲載しておりますので参考にしてください。

https://www.our-think.or.jp/329195

令和8年 8月3日（月）▶10月15日（木） 募集開始 / 申請書・推薦書の受付

※申請者（推薦組織）▶経由機関▶事務局（（公財）とくしま産業振興機構）

お知らせ　来月号は、7月18日・19日にアスティとくしまで開催されたイベント「HRWC2026 LIVE WITH ROBOTS」についてご紹介します。

発行所：公益財団法人とくしま産業振興機構 経営支援部
〒770-0865 徳島市南末広町5番8-8 徳島経済産業会館 2階
TEL.088-654-0101㈹ FAX.088-653-7910 E-mail:jouhou@our-think.or.jp
印刷所／協業組合徳島印刷センター
徳島市問屋町165 TEL.088-625-0135